



Since 1973

No.152

エヴァンゲリウム・カントライ

2023年  
9月

*Evangeliums Kantrei*

## 『主の御救いを伝え続ける賛美』

芳田秀貴



「新しい歌を主に歌え。全地よ 主に歌え。

主に歌え。御名をほめたたえよ

日から日へと 御救いの良い知らせを告げよ。」詩篇96篇1-2節

2023年6月10日(土)に前橋キリスト教会にて「エヴァンゲリウム・カントライチャペルコンサート」を開催していただきました。新型コロナウイルスの影響により3年越しの企画となりましたが、会堂いっぱい広がる賛美をお聞きし、この時を迎えられた恵みを主に感謝しました。団員の皆様にとっても、集まって練習することが難しかったこの数年は試みも大きかったと思いますが、そういったことも吹き飛ばすような迫力ある賛美に心打たれました。カントライの魅力は、素晴らしい歌声はもちろん、何ととっても聖書のみことばを賛美をもって宣べ伝えることです。コンサート後のアンケートでは、参加者からこのような声をいただきました。「みことばと曲がとてつもなく合っているように思われます。みことばがすんなりスポーツドリンクのように魂に入っていく心地よさを感じました。」「詩篇23篇が良かったです。聖歌隊で同じ箇所を歌っているので、大変参考になりました。」「皆様の賛美への姿勢が伝わり感動しました。」

また、カントライの働きは、賛美をささげるだけでなく、奉仕することも目的として掲げておられます。今回、ともに準備させていただき、コンサート前から最後の片付けまで、主の弟子として歩まれる姿を見させていただきました。ともに主にお仕えできたことを嬉しく思っています。感謝なことに、コンサート翌日には初めて礼拝に出席してくださった方もおられました。これまでも教会のコンサートに来られていた方ですが、礼拝への出席は初めてでした。神様がカントライの働きを通して、その方の心に働きかけてくださったことを覚え感謝しています。

これからもカントライの働きが祝福されて、主のみわざのために用いられることをお祈りいたします。冒頭の詩篇のみことばにあるように、カントライの賛美を通して、ますます主の御救いがこの地上に宣べ伝えられていきますように。

(JECA前橋キリスト教会 主任牧師)



## Ten. 大塚勝行

団員になって間もない頃、ある教会での奉仕の後で岳藤先生から「大塚兄弟、コントライって素晴らしいでしょ。」と言われたのを覚えています。その時はただ場の雰囲気・流れで「はい」と答えましたが、以来22年続けて来られたのは、確かにこの働きの魅力のゆえだったと思います。そして多くの支えがあればこそ。  
(三鷹福音教会会員)

## Sop. 小山節子

50周年を迎えて、主が整えられた賛美への姿勢が深められ、福音伝道のみ業がなされていることに感謝いたします。私はプレカントライ神奈川に参加し、団員になって7年が経ちました。日々、主の御霊によって新しくされ、賛美のみことばに向かいたいと思っています。賛美と信仰が結びついて奉仕がなされているコントライが、これからも継承されていきますことをお祈りします。

(湘南ライフタウン教会会員)

## Sop. 斉藤孝子

2017年に入団し、歌でみことばを伝えるためには正しい技術と心との両輪が欠かせない、ということを知りました。コロナ禍で始まったオンライン個人レッスンと、ようやく再開した合同練習とに感謝しつつ、引き続き自分の課題をクリアしていきたいと思っています。かつて私自身が賛美とみことばを通して救いに導かれたように、コントライの賛美を通して、一人でも多くの方に主の素晴らしさとみことばを伝え、福音の種蒔きをさせていただけたらと願っています。

(横浜山手キリスト教会会員)

## Sop. 須田栄子

50周年の恵みを感謝します。コントライの歩みが導かれているのは、主のあわれみが尽きないからであり、人間の権力や能力を頼みとせず、ただ聖書のみことばを真っ直ぐに歌うため、という祈りと願いを主が聞いてくださっているからだと思います。先のことは人間にはわかりませんが、ヤコブの手紙4:15のみことばを心に置き、これからも主のみわざを待ち望みます。

『あなたがたはむしろ、「主のみこころであれば、私たちは生きて、このこと、あるいは、あのことをしよう」と言うべきです。』

(長津田キリスト教会会員)

## Sop. 永澤瑞穂

いつまでも残るものは、信仰・希望・愛。音大で学んだ事も無い私には、コントライは雲の上のような存在でした。それでも教会合唱曲集を用いて賛美する事から、みことばを歌う素晴らしさを知り、岳藤師召天記念演奏会やプレカントライで賛美する恵みを頂き、主に許されるなら入団をと思い、導かれました。コロナ禍で共に賛美することが不可能になりましたが、主によってオンラインで、また対面で賛美出来る事の素晴らしさに感謝です。

(浜田山キリスト教会会員)

*Alt.* 芥 直子

みことばを信仰をもって伝えること。教会の聖歌隊やクリスマスのキャロリングで賛美してきた目的がわかったと思えました。1991年の「讚美の集い」がきっかけだったと思います。カントライの練習に参加して、指揮者の指の動きや表情に驚き、体力や信仰も強められました。留学や忙しい勤務の中でも、定期演奏会、国内外への演奏旅行、CDの制作に参加を許されたこと。今また突然、練習できる環境になり、驚きとよろこびでいっぱいです。  
(東京聖書教会会員)

*Alt.* 石川由紀子

聖書宣教会教会音楽舎の授業の一貫として参加し22年。みことばを歌うための訓練は信仰生活と同じです。主にあって勧められたことを行い続けるなら、その先に祝福があります。コンサートでは、誰かの心に一つでもみことばが残るように、みことばが聖霊によって思い起こされ悟られるようにと願っています。主のみからだである教会に仕える伝道集団であることを忘れずに、これからも奉仕したいと思っています。  
(追浜聖書教会)

*Alt.* 近藤はるみ

カントライの働きに加えていただき、途中休団もいたしました。40年以上の歳月が流れました。教派、教会の垣根を越えて本当に多くの兄弟姉妹と賛美の奉仕をさせていただいたことを、心より感謝しております。現在、メンバーの減少等、多くの課題を抱えてはいますが、主がカントライに託して下さった使命があることを信じて、これからも聖書のみ言葉を賛美を通してお伝えしていく団体として、用いられていきますよう、祈りつつ参加していきたいと願っております。

(衣笠中央キリスト教会会員)

*Alt.* 三澤栄美

私たちは自分自身を宣べ伝えているのではなく、主なるキリスト・イエスを宣べ伝えています。

第二コリント4:5a

詩と賛美と霊の歌をもって、互いに語り合い、主に向かって心から賛美し、歌いなさい。

エペソ5:19

エヴァンゲリウム・カントライは福音を歌によって伝え、信仰により主を賛美し続け、50年も活動が守られてきたことを心から感謝致します。これからも、私たちに光を与えてくださる主を一人でも多くの方に伝えていくことができると祈ります。

在主

(生田丘の上教会会員)

*Bass.* 錦織 充

カントライが50年もの間、何より「み言葉第一！」に拘り、ぶれることがなかったのは、団員の力によるのではない、多くの兄弟姉妹に祈られ、支えられ、主に守られてきたのだということ強く感じています。私は、入団してから20年間になりますが、カントライの活動を通して、教会音楽奉仕の原点に何度も立ち返らせていただきました。これからも、み言葉を歌う喜びを感謝し、味わいつつ、主に仕えるものでありたいと願わされています。

(基督兄弟団 三鷹教会会員)

## 2023.6-7月 コンサート報告

### 6/10(土)前橋キリスト教会



巻頭言に書いていただいたとおり、カントライとしては3年ぶりとなる対面コンサートでした。長きにわたるカントライへの祈りとお支えに感謝してカントライ主催、前橋キリスト教会には協賛というかたちで行わせていただきました。教会のご配慮もあり、入場者は求道中の方、カントライのコンサートが初めてという方々が殆どでした。

素晴らしい礼拝堂とオルガンを会場に心と声を合わせて賛美出来る幸いに感謝溢れるひと時となりました。多くのお祈りとご協力に感謝いたします。

### 7/8(土) 九十九里教会



こちらも2年越しとなるコンサートでした。カントライ指揮者の所属教会でもあり、いつも祈りとお支えをいただき、何度もお招きをいただいている教会であります。今回は少人数での奉仕でした。コンサート当日は、すでに暑さ迫る日でしたが、遠くから近くから皆様お越しくださいました。

「山上の教え」(みことばの歌)やリードオルガンによる「トッカータとフーガニ短調」など、普段とひと味違ったプログラムも好評でした。お祈りに感謝いたします。

## 会計報告

2022年度の会計報告をいたします。  
多くの方々のお祈りとお支えを感謝申し上げます。

2022年度一般会計				3/31/23
	2022年度予算	2022年度決算	達成率	2023年度予算
収入				
献金	300,000	222,000	74.0%	300,000
賛助会費（個人）	250,000	152,000	60.8%	200,000
賛助会費（教会）	550,000	649,586	118.1%	600,000
団費収入	400,000	312,000	78.0%	350,000
受取利息	20	13	65.0%	20
諸会計収入	0	0	0.0%	0
積立金取崩	0	0	0.0%	400,000
収入合計	1,500,020	1,335,599	89.0%	1,850,020
前年度会計から	650,000	774,596	119.2%	700,000
収入総合計	2,150,020	2,110,195	98.1%	2,550,020
支出				
人件費	1,130,000	1,090,000	96.5%	1,130,000
団員研修費	20,000	0	0.0%	20,000
交通費	100,000	29,640	29.6%	100,000
会場費	100,000	35,000	35.0%	100,000
広報費	70,000	52,374	74.8%	70,000
通信費	20,000	7,664	38.3%	20,000
電話料	20,000	11,482	57.4%	20,000
消耗品費	15,000	27,084	180.6%	15,000
会議費	3,000	1,317	43.9%	3,000
事務所費	120,000	120,000	100.0%	120,000
手数料	30,000	13,884	46.3%	30,000
予備費	100,000	10,164	10.2%	100,000
50周年事業費	0	0	0.0%	400,000
支出合計	1,728,000	1,398,609	80.9%	2,128,000
繰越金	422,020	711,586	168.6%	422,020
支出総合計	2,150,020	2,110,195	98.1%	2,550,020

## 創立50周年 感謝

エヴァンゲリウム・カントライは、1973年5月に練習を開始し、今年50年を迎えることができました。主に在って心より感謝いたします。  
記念誌発行(40周年からの10年をまとめたもの)、  
記念演奏配信(年内HPにて公開予定)のためのお祈りも感謝いたします。

♪ 記念演奏曲目	1. アダムの堕落が	ドイツ福音賛美歌
	2. 求めよ神の国とその義	教会合唱曲集Ⅱ-2
	3. 神は実にそのひとり子を	岳藤豪希作品集-23
	4. 血潮したたる	E. ベッピン
	5. 来たれ聖霊	M. プレトリウス
	6. 主の御名をほめたたえよ	教会合唱曲集Ⅰ-22

### 2023-2024年 活動予定

2023年11月 4日(土) 50周年記念配信用録音日 東京聖書教会  
12月15日(金) オンラインコンサート  
2024年 5月18日(土) 佐倉福音キリスト教会コンサート

\* 今後の状況によって変更の可能性がありますので、ご確認をお願いいたします。

### 献金 (2023年6月-2023年8月)

( ) 内の数字は件数です。

尊い献げものをありがとうございました。感謝をもってご報告いたします。(敬称略)

<賛助会> (教会) 前橋キリスト教会(4)、白根福音教会、菅生キリスト教会、川越聖書教会  
浦和福音自由教会(3)、東京聖書教会(4)、 拝島バプテスト教会  
長津田キリスト教会、宇都宮聖書バプテスト教会、北栄キリスト教会

(個人) 矢野喜美子、飯島勅・千雍子(3)、高張美恵子(3)、潮田徹、  
石川澄(2)、市川和子

<献金> (教会) 湘南ライフタウンキリスト教会(3)、前橋キリスト教会コンサート  
九十九里教会、匿名(2)

(個人) 団員、匿名

### 編集後記

50周年を迎えて、主の御名を崇めます。みことばを賛美することの素晴らしきとともに恐れをも覚えますが、私たちの最善を主にこれからもお献げできますようにと願っています。(事務局)

〒251-0861 藤沢市大庭5529-8シャルマンコーポ404 小山方  
Tel. 070-2834-4304  
郵便振替 00100-3-21060



新しい歌を主に歌え。  
全地よ 主に歌え。詩篇 96:1  
EVANGELIUMS KANTOREI  
聖書 新改訳2017©新日本聖書刊行会